

平成29年4月1日発行

(第49号)

# 桜竹梅

平成29年 春号

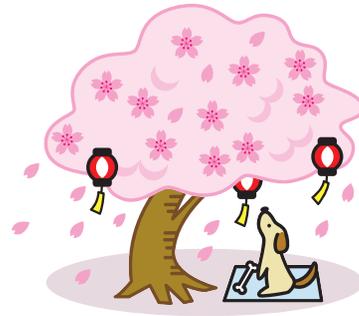


発行所 医療法人 仁栄会  
〒780-0066  
高知県高知市比島町4丁目6番22号  
TEL 088-823-2285  
FAX 088-824-2363  
発行者 島津 栄一  
ホームページ  
<http://www.shimazuhp.jp/>



ご挨拶

理事長 島津 栄一



平成19年に駐車場に植えたツバキカンザクラ（退職した職員より寄贈されたもの）が当院の開業記念日（3月8日）を祝うかのように淡紅色に咲き誇っています。早くも開業以来44年が過ぎました。以前は狭い病院で至らない点多々あったと思いますが、何とか新しい病院もほぼ完成し皆さまをお迎えすることができるようになりました。これも一重に我慢して通ってくださった患者さまや優秀なスタッフのおかげと深く感謝いたしております。

協和発酵の発行している機関紙に「ドクターホリデイ」にお庭拝見と題したコラムがあり、昭和63年に自宅の庭の取材を受けたことがあります。その庭の主木は樹齢3百年以上といわれるウバメガシでした。もとは岡豊の庭師田村さんが所有しており、道路ぶちに展示していたものを昭和50年代に買い受けたものです。その縁で田村さんが庭木の手入れをしてくれるようになり、松を主木とした日本庭園に作り替え、現在の庭が出来上がりました（この庭は協和発酵キリン発行の平成26年夏の号に美しい写真とともに再び掲載されました）。

一方病院には6月に据えた看板の入った石に被さるような大きな樹木が2月16日に移植されました。庭師田村さんが最も大切にしていたウバメガシとクロガネモチ（俗称 あおき）を譲り受けたものです。石の上に被っているウバメガシは木の周りが2.4mもあり樹齢は300～500年位で、木の芯の部分は腐り空洞となって



ウバメガシ



クロガネモチ



梅の木

います。木の高さ大きさも立派で枝ぶりが良く石との相性が良く、石を抱く上の枝が移植のために切り込まれています。これから枝を伸ばし整えて、石との調和をとるのが楽しみです。

西側中央に植えているクロガネモチは樹齢500年以上のもので、これまでこんな大きな幹のクロガネモチを見たことがありません。木の周り2m以上もあり幹も側枝も芯は空洞になっております。樹齢といい、堂々たる姿といい、素晴らしい。春になり新芽が出て実がなり秋には赤く色づく趣のある庭木です。2月終わり頃に野鳥がこれを食べに来て1～2日で実が無くなるのは少し残念です。

西に植えているウバメガシは木の周囲が1.9mで幹はまだしっかりしており枝ぶりがよい。これから枝の厚さと長さを伸ばして樹姿を整えていくのが楽しみです。年輪を重ねた古木を見上げると敬虔な気持ちになります。



ウバメガシ

梅の木は樹齢70年位で父が大方町（現黒潮町）の畑の隅に5～6本植えていたものの中から花の綺麗なものを3本正連寺の山に移植していた中の1本です。「思いのまま」と称される梅の木で春には赤、白、ピンクの花が混在して咲き美しい。夏には多くの実をつけます。今後これらの木々が育ち、庭全体の調和をとっていくのを楽しみたいと思います。美しい庭が患者様にひと時の安らぎを与えることができれば幸いです。



## 認知症に 負けないために

高知大学名誉教授 森 惟明

### 1章 知っておきたい認知症の基礎知識

#### レビー小体型認知症

認知症全体の15～20%程度（他のタイプとの混合型を合わせると全体の20%程度）が、このレビー小体型認知症といわれています。

脳の神経伝達物質が減少することで起こりますが、アルツハイマー型やパーキンソン病との鑑別が難しいことがあります。パーキンソン病とはLドーパという神経伝達物質が減少することによって起こる病気で、筋肉を上手く動かすことができずに歩行障害が起きたり、手足の震え・硬直などが起こったりします。パーキンソン病は脳幹にレビー小体という特殊な物質ができますが、レビー小体型認知症では、脳幹から大脳皮質全体にまでこれが拡がります。そのため、パーキンソン病と似たような症状がみられます。

レビー小体型認知症は、もの忘れ、幻視（あるはずのないものが見える）、うつ症状、パーキンソン様症状（小刻みに歩く、安静時に体の一部が震える、最初の1歩が出ない、転ぶと起きられない）などの症状があります。日あるいは時間帯によって、症状の現れ方が違うという特徴もあります。



出典：『認知症がぐんぐん改善する8つの法則』（日東書院）



URL <http://www.geocities.jp/morikoreaki/>

新刊書  
紹介

森 惟明 総合監修

『活力低下を感じていませんか？  
知っておきたい高齢者のフレイル』

(幻冬舎メディアコンサルティング 平成28年12月刊)



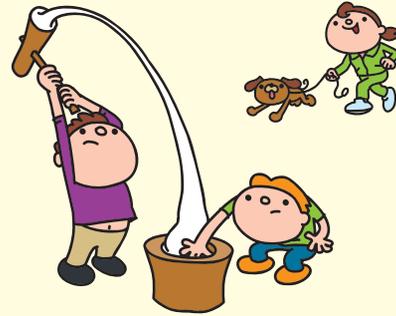
高齢者の「フレイル(虚弱)」は健康な状態と要介護状態の間にあり、早期発見が寝たきりや認知症の予防になります。フレイルは超高齢者社会のわが国において、今後健康寿命を延ばす上で重要な概念となるものと考えます。

現在までのところ、フレイルに関して詳述した一般啓発書が出版されていないので高齢者がフレイル対策を行って、自分の夢や目的を達成できる、元気で自立した老後を満喫できるよう、心血を注いで執筆しました。

本書は、全国主要書店にて購入頂けます。在庫がない場合には、書店でご注文いただくか又はブックサービス ☎0120-299-625までお問い合わせください。

## グループホーム やすらぎ

### ☆餅つき



12月

年末に1階の小規模多機能型居宅介護しおたで餅つきを見学しました。餅つく姿に懐かしく思う利用者さんや「おお!!」と驚かれる利用者さんもありました。

### ☆初詣



1月

今年の元旦はとても陽気でお出かけ日和でした。やすらぎでも利用者さんと一緒に初詣にいきました。真剣にお費銭をいれ真剣に拝まれていました。

### ☆節分



2月

鬼に一生懸命豆をぶつける利用者さんや怖がる利用者さんもありましたが、最後に恵方巻きの代わりにクレープを美味しく召し上がってみんな笑顔でいただきました。

## 新しい透析室のご紹介

臨床工学科 技士長 松田 卓也

新病院となり透析室は2階、3階に分かれました。透析ベッド数は2階44床、3階45床で、さらに23床の増床が可能です。両階ともベッド配置はほぼ同じで、ベッドとベッドの間隔は約1.2mとゆとりのある間隔です。その他、2階にはパーティションで区切られた個室透析室がありプライバシーを重視した透析治療も可能です。また、インフルエンザなど他の患者様に感染する危険性がある場合には、併設した特別透析室で治療を行ないます。

透析室の窓からの眺望はすばらしく、特に東側の比島交通公園には、春は満開の桜、秋は紅葉したイチョウの木の美しい景色が広がります。

快適さを重視した冷暖房は患者様に直接風が当たることの無いように設計されています。透析室内の温度や湿度も毎日チェックし、快適な環境で透析治療を行なってもらえるように心掛けています。

すべてのベッドにリモコン操作で頭部および下肢の挙上可能な全自動ベッドを設置しています。19インチ液晶テレビを設置し透析治療中もリラックスしてテレビ鑑賞していただくことができます。

肝心の透析治療は、すべての透析装置に血液透析(HD)、オンライン血液透析濾過(HDF)の両治療が可能な装置を設置し、患者様の状態に合わせた治療を提供できるようになっています。

旧病院から透析液の清浄度(きれいさ)には力を入れていましたが、新病院では透析液を作製する装置から配管までこだわった新しい装置や設備に入れ替え、透析液の清浄度をさらに高めることができました。

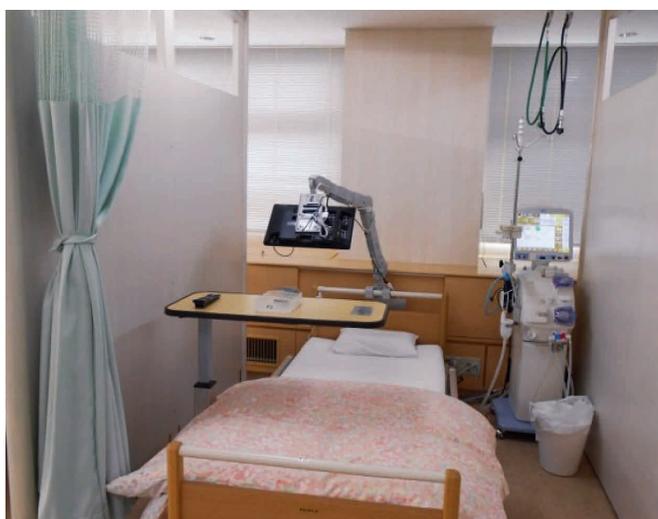
このように透析治療環境としては、どこにも負けないくらいの立派なものになり、われわれスタッフもより患者様に安全で安心のできる透析治療を提供していきたいと考えています。



透析室



特別透析室



個室透析室

## 部署だより 外来

外来看護師 中内 実由・佃 朋李美

病院が新しくなり早くも8ヶ月あまりが経ちました。来院される患者様・家族様からも「きれいになって明るくなったね」という声が聞かれます。以前と比べ、トイレや通路も広くなり車椅子やシルバーカーを使われる方も過ごしやすくなったと思います。

今回はせっかくなので新しくなった外来の紹介をしたいと思います。

診察室1・2は内科、診察室3は外科、診察室4は整形外科、診察室5は泌尿器科、診察室6は循環器科(火・水)・脳神経外科(月・金)・放射線科読影(木)、診察室8は発熱外来として熱発者や感染症の疑いのある患者様の待機・診察としています。また、各診察室は空き状況などによって病状説明や外来診察日外での医師診察などにも使用しています。その他には、内視鏡室、採血室、点滴室、手術室(仮設)があり、現在建設中の手術室が完成すれば手術室(仮設)は処置室となる予定です。2月から肝臓専門医と内視鏡医が診療に来られ診療科が増えております。

さて、外来看護師の業務内容についてですが、外来診察の介助はもちろん採血や健診で来られる方の各種身体測定、手術・バスキュラーアクセス血管内治療・内視鏡検査の介助、透析室の透析開始・終了業務、グループホーム訪問などがあります。また少年鑑別所や、みやびの里、中学校の学校健診へ医師と共に往診へ行っています。

外来看護師は現在11名(1名育休中)で、日々の日程に合わせてこれらの業務担当をローテーションで割り振っていますが、緊急手術やバスキュラーアクセス血管内治療などがあれば臨機応変に対応しています。



診察室



採血室

## リハビリ室のご案内

リハビリテーション科 科長 田村 実



リハビリ室は病院の新築に伴い、これまで2つに分かれていた部屋が1つにまとまり、さらに床面積も増えて、やっと立派な城が構えられました。

せっかくなので新しくなったリハビリ室を紹介したいと思います。中に入りますと、まず右手にカウンターがあります。残念ながら美人の受付嬢はいませんが、爽やかな男子たちがお迎えいたします。

そして左手には洗面台と調理用の簡易キッチン設備（流し・電磁調理器、食器棚）があり、家事の訓練も出来るようになってきました。現在、そこにあるガラス扉は西側の出入り口として利用されていますが、来年半ば頃には通路としての機能を失い、非常時の避難経路としてのみの使用となります。西から出入りしていた方は不便に思うかもしれませんが、駐輪場は病院の北側に新設され、通路もリハビリ室入口の北側にできます。入口から奥に進みますと、治療台や物療機器が並んでおり、一番奥に作業療法のスペースがあります。

作業療法では高知市比島町在住の陶芸家との連携で患者様に陶芸を通して作業訓練をしてもらったりしています。土の感触や成形には微妙な感覚を要するので、目と手の一致や自分の体の認識をする訓練にはもってこいです。さすがに焼きの部分は陶芸家の先生にお願いしていますが、土をこねたりロクロを回して器の形を作る作業はしています。

また、これまではなかなか歩行スペースが無く、平行棒も取り合いの状態でしたが、平行棒を2台設置し、有効に活用できています。

さて、リハビリの仕事ですが、患者治療はもちろん、最近は医療保険改正に伴ってリハビリのカルテ書き以外にも書類作成の仕事も増え、「リハビリテーション総合実施計画書」「目標設定等支援・管理シート」などの書類作成もあり、結構大変です。ですが、患者様のために、病院のために必死で取り組んでいます。

こんな男ばかりのリハビリ室ですが、来年度には新たに3名の女性スタッフを迎えて活気あるリハビリ室を目指していきます。



地域の皆さんと介護の専門職をつなぐカフェ

# しまづカフェ

毎月 第一土曜日に開催しています。  
毎回 ミニ講座や楽しく過ごしていただけるよう計画して  
います。お誘い合せの上、ご参加ください。



**4月1日(土)**

**13:30~15:30**

認知症サポーター養成講座  
「認知症の理解と対応で地域を  
支えよう」

高知市保健所キャラバンメイト



**5月6日(土)**

**13:30~15:30**

「手足の歌遊び」  
小規模ひじま介護福祉士

「紙芝居」  
小規模しおた介護福祉士



**6月3日(土)**

**13:30~15:30**

「成年後見人制度」  
「日常生活自立支援事業」

高知市社会福祉協議会



**参加費：200円**

ドリンクお菓子付き

●場 所：高知市比島町4丁目5番27号  
医療法人仁栄会 島津病院管理棟2階 大会議室

●お問い合わせ：

TEL 088-875-3500

グループホームやすらぎ 近森まで



## 第6回中四国臨床工学会を終えて

臨床工学技士 主任 斧 武志

はじめに日本臨床工学技士会のマスコットキャラクターの紹介をしたいと思います。

シープリンです！

仁愛、博愛の象徴である羊の『シープ』と臨床工学技士の『りん』を合わせて、シープリンです！

「ゆるキャラ(R)グランプリ2016 in 笑顔(えがお)の愛媛」では「企業・その他」部門でのエントリーで、579体中292位(1483Pt)の成績だったそうです。

本題に入りますが、平成28年12月3日、4日に開催された中四国臨床工学会は第6回となり、中四国地区(9県)が持ち回りで開催している大会で鳥取県から始まり香川県→岡山県→愛媛県→広島県、そして高知県に回ってきました。

高知県臨床工学技士会としては今までにない大きな大会です。

テーマは「臨床工学力～challenge to next1～」ということで、学術の向上目的はもちろんですが、臨床工学技士をもっと知ってもらおうということで臨床工学技士体験企画「本気で病院ごっこしよう！」を島津クリニックの臨床工学技士安岡さんを中心にイオンモール高知にて開催しました。ここで「シープリン」が大活躍だったそうです。なんと総勢400名を超える大盛況だったそうです。私は学会の本部(かるぼーと)にいましたので、残念ながらイオンに見に行くことができませんでしたが、大盛況と聞いて少しは臨床工学技士について知っていただけたかなと嬉しく思いました。

学会会場(かるぼーと)でも、2日間で600人以上の参加があり、活発な質疑応答がみられました。また、市民公開講座として元吉本興業の漫才師Wマコトによる「最強のコミュニケーションなんでやねん力」というタイトルで講演があり臨床工学科の仙波さんが司会を務めました。

今回は高知県大会ということもあり島津病院をはじめ関連病院の技士もスタッフとして活躍しました。いつもは、学会に行く立場でしたが、今回は運営という立場であり運営側の苦労などいい経験になったと思います。

今後は学会を運営する側の立場を考えながら学会をより楽しめたらいいなと思います。





今年で71回を迎える伝統のある大会です。毎年1万人を越える市民参加型マラソン大会ですが、国内外のトップランナーが集結し、世界最高レベルのタイムを狙うメジャー大会でもあります。招待選手やゲストも超豪華です。コースはフラットで10.5kmを折り返す非常に走りやすい街中の道で、折り返してくる世界トップクラスの選手を間近で見られるのも貴重な体験になります。優勝したリオ五輪マラソン9位のカルム・ホーキンス（英国）選手は1時間0分0秒の驚異的なタイムでした。2年前に箱根を沸かせた現在コニカミノルタ所属の神野選手が終始先頭集団で頑張り日本人トップの5位（1時間1分4秒）に入りました。私がトップグループとすれ違うのは毎年同じ土器川の橋の上で、スタート時間も違うためトップグループは15km地点になりますが私達は僅か5km地点です。神野選手はひとときわ小柄ながら大きいストライドでケニア、エチオピア選手に食らい付いていたのが印象的でした。その100m程後を設楽選手、村山選手など豪華メンバーが苦しそうな顔で追いかけていました。更にその直ぐ後に女子のトップ選手が走って来たのには驚きました。リオ五輪銀メダリストのユニスジェプキルイ・キルワ（バーレーン）で今大会2連覇でした。その数分後から日本人女子招待選手がばらばらと走ってきますが、ストライドの違いが明らかです。



折り返しが近くなると普段一緒に練習をする自転車仲間やラン仲間も見えて来ます。すれ違うときに、頑張れー！と声を掛け合っ  
てハイタッチをするのもこの大会の楽しいところです。最後のスタジアム  
では高橋尚子さんとハイタッチを交わしてゴールゲートをくぐりまし  
た。スタート前は、練習不足と夜中からの雨でモチベーションも最低  
レベルでしたが走り終えた時はとても幸せな気分になっていました。

この大会は運営面を見ても龍馬マラソンとはレベルの違う洗練さ  
れたものでした。県外からの参加が多いこともあり、駐車場を確保  
するにはかなり遠い場所も余儀なくされていましたが、そこからの  
フルサイズのシャトルバスの車中では大会でのアドバイスや注意事  
項、帰りのバスの留意点などがアナウンスされ、至れり尽くせりの  
対応でした。そんなバスが見ただけでも50台ほど走っていました。更  
に関東からのツアーバスも有ったようです。また、テレビ局は地元局はもちろん、BSフジでは全国放送  
を生中継で行っていました。ランナーの安全面では、医療スタッフやPOLICEのビブスを着た方達がラン  
ナーとして多数走っていましたし、多くの距離表示看板の上部には「AEDあり」と書いていました。  
自転車の籠にAEDを入れて沿道を見つめているスタッフの姿も見かけました。頭が下がる思いです。

会場内の出店も充実していてスタート前から賑わっていました。ゴール後の疲労困憊の身体にアル  
コールも楽しめます。カッポ酒は眼の毒です。最寄のJR駅までのシャトルバスもあるので飲んでも心配  
なしですが。唯一大会の品を落としていたのは讃岐うどんです。かけで300円なんて地元の方は食べな  
いでしょうね。



酒を注ぐ際にカポッと鳴ることからカッポ酒とのこと



## 難病支援自販機 県内初 高知市の島津病院に設置



県内で初めて設置された難病患者支援の自販機(高知市の島津病院)

難病や慢性疾患患者  
支援のため、売り上げ  
の一部を寄付する自販  
機がこのほど、島津病  
院に設置された。管理棟  
の東側に設置。県内  
初の自販機は現在、  
9患者会約400人が加  
盟。国会や厚生労働省  
への請願のほか、医療  
関係者への啓発活動が  
行われている。

講演会や患者交流会を  
主催している。活動費  
は患者会の会費のほ  
かに、寄付や県などの助  
成金で賄ってきたが、  
近年は患者の高齢化な  
どで会員数が減少して  
いるという。  
「病気が進行して働  
けなくなり、会費を払  
えない患者もいる」  
と、県難病連の竹島和  
賀子理事長。活動資金  
を捻出しようと、数年  
前に官公庁などに自販  
機設置を要請したが、  
実現できなかった。  
今回あらためて病院  
に呼び掛け、島津病院  
が手を挙げた。管理棟  
の東側に設置。県内  
初の自販機は現在、  
9患者会約400人が加  
盟。国会や厚生労働省  
への請願のほか、医療  
関係者への啓発活動が  
行われている。

### 《寄付》

管理棟前の自動販売機の売り上げの一部をNPO法人高知県  
難病団体連絡協議会に寄付され難病・慢性疾患の患者さん  
のための活動に役立てられます。  
3月15日の高知新聞夕刊に掲載されました。【取材日 H29.2.23】

多く、難病や慢性疾患  
の患者を支える活動に  
協力していきたい」と  
している。  
竹島理事長は「活動  
を続けるため、今後は  
県内の企業にも自販機  
の設置を呼び掛けてい  
きたい」と話してい  
る。問い合わせは県難  
病連(088・8856  
・5151)へ。  
(門田朋三)

## 外来診察表

(平成29年4月1日現在)

午前(9:00~12:00)

診察科	月	火	水	木	金	土
内科	三宅・大崎(多)	大崎(史)・大崎(多)	三宅・大崎(史)	伊東・岩崎泰正(高知大学)	三宅・大崎(多)	三宅・伊東
消化器内科				高田(高知大学)		
肝臓内科						
外科	島津	酉家(佐)	武田	酉家(佐)	島津	武田
整形外科	兼松	兼松	兼松	島津(裕)	兼松	兼松
脳神経外科	森				森	
泌尿器科 泌尿外来	片岡(予約制)	片岡	片岡	片岡		井上(高知大学)
循環器内科		小田(予約制)	小田(予約制)			

午後(14:00~18:00)

診察科	月	火	水	木	金	土
内科	三宅・伊東	大崎(史)	三宅・大崎(史)	伊東	三宅・伊東	
消化器内科						
肝臓内科				【第2・第4】 岩崎信二(高知大学)		
外科	宗景(高知大学)	酉家(佐)	北川(高知大学)	武田	酉家(佐)	
整形外科	兼松	兼松	島津(裕)	島津(裕)	兼松	
脳神経外科						
泌尿器科 泌尿外来	片岡(予約制)	片岡	片岡(予約制)			
循環器内科		小田(第1,2,3,4休診) 第5のみ予約制	小田(予約制)			
放射線科				久保田(高知大学) (所見のみ)		

- 三宅院長(内科)は午後から不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 担当医が不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 休診日は土曜の午後・日曜・祝祭日・年末年始です。

### 患者様の権利

- 一、個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- 二、良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 三、個人のプライバシーが守られる権利および私的なことに干渉されない権利があります。
- 四、自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受ける権利があります。
- 五、自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意思を表明し、自ら決定する権利があります。
- 六、自分が受けている医療について、知る権利があります。
- 七、患者様自らが、医療従事者と共に力をあわせて、これらの権利を守り発展させる責任があります。

### 病院理念

「病む人への思いやりをもつて、安全で安心のできる高度な医療を提供します。」

### 医療方針

- 一、心ある医療を介護サービスと連携して提供し、地域社会に貢献する。
- 一、生きることへの共感、病む人への思いやりを持って医療に従事する。
- 一、当院の専門としている医療部門においては、医療レベルの向上に努力し、先進的医療を提供する。



診療時間		診療科目	
月～金	9:00～12:00 14:00～18:00	・外科	・人工透析内科
土	9:00～12:00	・内科	・腎臓内科
日・祝祭日	休診	・リウマチ科	・肛門外科
併設事業		・糖尿病内科	・皮膚科
		・消化器外科・内科	・整形外科
・通所リハビリテーション ・居宅介護支援		・脳神経外科	・循環器内科
		・泌尿器科	・リハビリテーション科

関連医療・介護機関			
医療法人 仁栄会 島津クリニック	〒785-0013	高知県須崎市西古市町3番15号	TEL.0889-43-0003
医療法人 仁栄会 島津クリニック比島	〒780-0066	高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6230
医療法人 島津会 幡多病院	〒787-0013	高知県四万十市右山天神町10番12号	TEL.0880-34-6211
医療法人 成仁会 快聖クリニック	〒780-8050	高知市鴨部1085番地1	TEL.088-850-0038
グループホーム つくしの里	〒780-8050	高知市鴨部1079番地1	TEL.088-850-0083
グループホーム やすらぎ	〒780-0065	高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3500
グループホーム かがやき	〒787-0014	高知県四万十市駅前町5番20号	TEL.0880-31-0607
小規模多機能型居宅介護 ひじま	〒780-0066	高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6232
小規模多機能型居宅介護 しおた	〒780-0065	高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3718
住宅型有料老人ホーム ひじま	〒780-0066	高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6233
特定施設 みやびの里	〒780-0066	高知市比島町4丁目6番9号	TEL.088-822-8855
小規模多機能型居宅介護 おおがた	〒789-1931	高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023
高齢者専用賃貸住宅 くろしお	〒789-1931	高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023



医療法人 仁栄会  
**島津病院**

院長 三宅 晋

〒780-0066 高知市比島町4丁目6番22号  
TEL 088-823-2285 FAX 088-824-2363

